

「GSMaP および衛星シミュレータ合同研究集会」

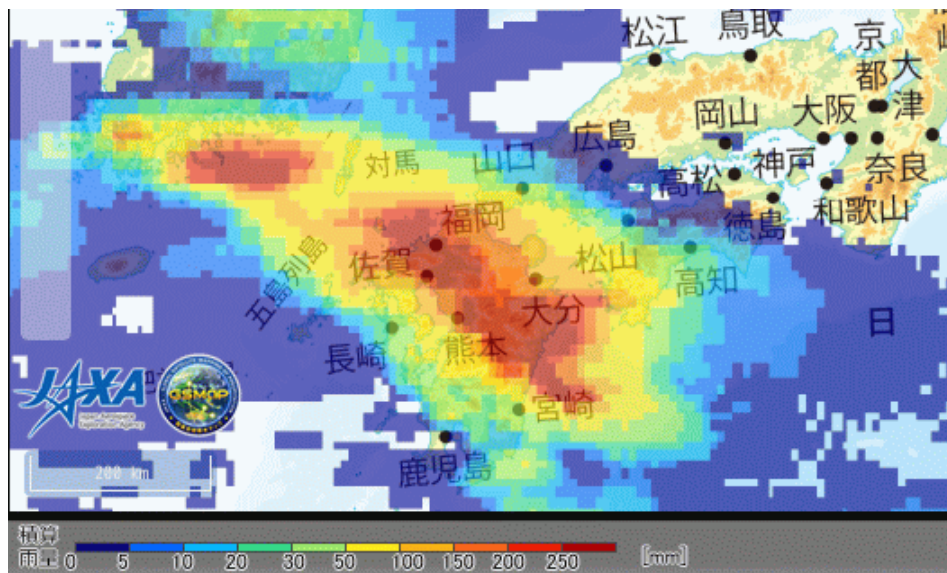
名古屋大学宇宙地球環境研究所平成 29 年度研究集会
「衛星による高精度降水推定技術の開発とその利用の研究企画のための集会」
(研究代表者：気象研究所 青梨和正、名大側担当者：増永浩彦)

&

名古屋大学宇宙地球環境研究所平成 29 年度研究集会
「衛星データシミュレータの開発および応用研究に関わる研究集会」
(研究代表者：増永浩彦)

日時： 2018 年 3 月 12 日 (月) ~ 13 日 (火)
場所： 名古屋大学理学南館 1 階セミナールーム

2017/7/6
00:00-23:59 JST
九州北部豪雨
GSMaP_NRT



プログラム

3月12日 (月) 13:30~17:40

座長 増永浩彦(名古屋大)

13:30-13:40 はじめに 青梨和正(気象研)

13:40-14:00 「暖かい雨に対する雲物理スキームの比較実験」

久芳奈遠美(東京大)・清木達也(JAMSTEC)・
鈴木健太郎・Woosub Roh・佐藤正樹(東京大)

14:00-14:20 「Evaluations of mixed-phase clouds

over the Southern Ocean in NICAM using J-simulator」

Woosub Roh(東京大)・Tempei Hashino(九州大)・
Tatsuya Seiki(JAMSTEC)・Masaki Satoh(東京大)

14:20-14:40 「沖縄周辺の梅雨前線における Ka 帯レーダーの偏波パラメータと

雲・降水粒子の微物理特性の関係」

長屋智大・篠田太郎・大東忠保(名古屋大)・鈴木賢士(山口大)・山田広幸(琉球大)・
川村誠治(NICT)・山口弘誠・中北英一(京都大)・坪木和久(名古屋大)

14:40-15:00 「**CloudSat と CALIPSO 衛星データを用いた巻雲成長の地域特性**」
清木達也・小玉知央(JAMSTEC)・佐藤正樹(東京大)・端野典平(九州大)・
萩原雄一郎(JAXA)・岡本 創(九州大)

15:00-15:20 (休憩)

15:20-15:40 「**衛星及び現場観測データによる対流雲の自発的凝集化の検出と解析**」
門屋寿樹・増永浩彦(名古屋大)

15:40-16:00 「**熱帯海洋上における短時間降水変動特性に関する衛星とモデル解析**」
金丸佳矢・佐藤正樹(東京大)

16:00-16:20 「**南北半球差に注目した温帯低気圧に伴う降水の解析**」
C. Kodama(JAMSTEC)・B. Stevens・T. Mauritsen(MPI)
・T. Seiki*(JAMSTEC)・M. Satoh(東京大)

16:20-16:40 (休憩)

16:40-17:00 「**気象庁全球モデルを用いたひまわり 8号全天候輝度温度の
シミュレーション**」
入口武史・岡本幸三(気象研)・端野典平(九州大)・中川雅之・青梨和正(気象研)

17:00-17:20 「**ひまわり 8号霧監視プロダクトの開発**」
丸山拓海(気象庁)・石田春磨(気象研)・中鉢幸悦(ハレックス)

17:20-17:40 「**ひまわり 8号高頻度観測による積乱雲の検知について**」
隅田康彦・鈴江寛史(気象庁)

懇親会(花の木)

3月13日(火) 09:00~15:50

座長 高橋暢宏(名古屋大)

09:00-09:20 「**気象衛星ひまわり 8号によるトゥルーカラー再現画像**」
隅田康彦・村田英彦・齋藤幸太郎(気象庁)

09:20-09:40 「**アジアモンスーン域におけるひまわり 8号降雨推定プロダクトの
精度検証**」
広瀬民志・樋口篤志(千葉大)

09:40-10:00 「**ひまわり 8号とフェーズドアレイ気象レーダ同時観測による
2016年8月4日の房総半島で発生した積乱雲に関する事例解析**」
樋口篤志・野澤仁史(千葉大)・諸富和臣(日本無線,千葉大)・小林文明(防大)・
鷹野敏明・高村民雄(千葉大)・岩下久人(明星電気)・竹中栄晶(JAXA,千葉大)・
中島 孝(東海大)

10:00-10:20 (休憩)

- 10:20-10:40 「**GSMaP** を用いた **atmospheric river** と切離低気圧の相乗効果に伴う
降水の統計的調査」
辻 宏樹・高藪縁(東京大)
- 10:40-11:00 「**GPM/DPR** を用いた地上レーダデータの補正と豪雨事例解析への適用」
下妻達也・瀬戸心太(長崎大)
- 11:00-11:20 「マイクロ波放射計を用いた全球地表水マップおよび高解像度冠水マップの
作成」
峯 浩然・瀬戸心太*(長崎大)

(写真撮影・昼食・休憩)

- 座長 青梨和正(気象研)
- 13:00-13:20 「**GSMaP** の最近の進展 (特に **ATMS** 用アルゴリズムの開発)」
久保田拓志・田島知子・山地萌果・沖 理子(JAXA)
- 13:20-13:40 「**GSMaP** による異常気象モニタリングの検討」
田島知子・久保田拓志・沖 理子(JAXA)
- 13:40-14:00 「**GSMaP** と他の衛星観測データを用いた降水プロダクト間の比較 II」
古澤(秋元)文江・増永浩彦(名古屋大)
- 14:00-14:20 「リトリバルアルゴリズムの陸上での誤差の統計的解析と環境変数との
関連」
青梨和正(気象研)

14:20-14:40 (休憩)

- 14:40-15:00 「**GSMaP** 信頼度フラグの検証」
山地萌果・田島知子・久保田拓志・沖 理子(JAXA)
- 15:00-15:20 「大気下層安定度を用いた **GSMaP** 地形性降雨推定手法の改良」
山本宗尚・重 尚一(京都大)
- 15:20-15:40 「地域毎の降雨特性を考慮した **GSMaP Gauge** 補正手法」
妻鹿友昭・牛尾知雄(首都大学東京)

15:40-15:50 まとめ 増永浩彦(名古屋大)